



ふれあいネットワーク ふらの

社協たより



つながりを絶やさない!、絵手紙で声かけ訪問!!



新型コロナウイルス感染予防のため、活動を自粛しているサロンがあります。その中でも、つながりを絶やさないために、絵手紙を配りながら訪問活動をされているサロンがあります。「会えなくてもつながっている。誰かが気にかけてくれている。一人じゃない。」私たちが元気に笑顔で集える日のために、今できることに挑戦しているサロンがあります。絵手紙でつなぐ、地域のつながり。皆さんの地域でもやってみませんか!!

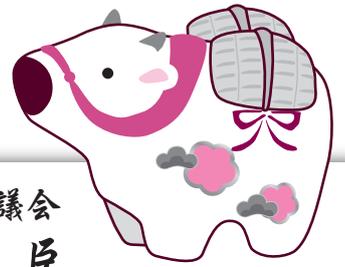
今月の社協だよりは...

- 年頭のごあいさつ
- 共同募金運動について
- 畑山様からご寄付をいただきました
- シルバー人材センター様からご寄贈いただきました
- 樹海中学校様からご寄贈いただきました
- コカ・コーラ様からご寄贈いただきました

- 山部地区防災研修会を開催しました
- 赤い羽根共同募金街頭募金協力者よりご寄付をいただきました
- 富良野の和・富良野の笑顔のご紹介
- デイサービスセンターいちいでクリスマス会を行いました
- 貸付制度のご案内
- 寄付のお知らせ



年頭のご挨拶



社会福祉法人 富良野市社会福祉協議会 会長 小 玉 将 臣

新年明けましておめでとうございます。

市民の皆様には、ご健勝にて新年を迎えられたこととお慶び申し上げます。

日頃より、社会福祉協議会に温かいご支援ご協力を賜り心から厚くお礼申し上げます。

昨年は、新型コロナウイルス感染が拡大し予防のため、地域でのサロンや敬老会など、ほとんどの行事が中止となり外出自粛の生活が続き健康面の不安を感じられた方も多かったと思います。

また、観光産業始め地域経済にも大きな影響が出て、失業や収入が大きく減った方も多数におよび、緊急小口貸付件数も増加していますが、いまだにコロナ感染が納まらない状況であります。

そんな中であって、社会福祉協議会は、誰もが住み慣れた地域で自分らしく、安心して暮らしていけるために、医療・福祉・介護などの福祉サービスを効率的に活用して、地域で支援を必要とする方も地域住民と共に、「我が事」と役割りをもって支え合いながら自分らしく活躍できる「地域共生社会」の実現を目指します。そして、介護予防や見守りを高める「ふれあいサロン」やサークル等の「ミニサロン」の普及拡大を進めると共に、一人暮らし高齢者の皆様が生きがいを持てる「ふれあいの集い」や「ふれあい託老」の充実を図ってまいります。

また、少子高齢化が進行して、家族機能の変化や社会的孤立など、市民の福祉課題や生活課題が多様化、複雑化してきています、そのためにも権利擁護センターの開設により、総合相談体制を拡充し、成年後見制度や生活困窮者自立支援相談、日常生活自立支援相談に最後まで安心事業、就労支援相談など市民の安心と自立を支援し、行政と地域そして社協との結びつきを一層深めて、市民の皆様が安心して暮らしていける地域づくりを役職員一体となって推進してまいりますので、一層のご指導とご協力をお願い申し上げ、今年一年がコロナ感染も納まり、災害のない穏やかな年になることを祈念して年頭のご挨拶といたします。

副会長	原田 武	有澤 浩	中村 行男				
理事	山田 明	桐澤 幸子	青山 照道	尾関一二三	渡辺 寛子	石澤 秀明	
	伊藤 和朗	松田 尚美	藤田 嗣人	濱本 涉			
監事	山口 悦子	大西 克男	成田 忠				



富良野市共同募金委員会 会長 上 村 昌 市

新年明けましておめでとうございます。

市民の皆様には、令和3年の新春をお健やかに迎えられましたことと、心からお慶び申し上げます。

昭和22年に創設始動致しました「地域住民の助け合い」を基調とする共同募金活動も74年の歴史を重ね、募金実績も道内市町村の上位に位置するまでに、市民の皆様へ成長させて戴き感謝申し上げる次第です。

昨年は新型コロナウイルス対策で、「街頭募金活動」や「チャリティーカラオケ大会」など、募金活動の中止があり、市民の皆様へ大変ご心配をお掛けしました。募金活動も直接的な呼びかけを控え、依頼文章も郵便送付でのお願いに致しました。結果、市民の皆様には募金活動の趣旨を深く理解頂き、また積極的に参加賜りました。このコロナ禍にあって例年同様のご支援を戴きましたことを衷心よりお礼申し上げます。有難うございました。

市民の誰もが安心して暮らすことのできる地域づくりのために、市民の皆様と共に共同募金並びに歳末たすけあい募金活動に取り組んで参りたいと存じます。

市民の皆様の変わらぬご指導、ご支援、ご協力をお願い申し上げ、年頭のご挨拶と致します

副会長	山田 明	中村 行男	有澤 浩				
理事	原田 武	小野寺一利	古田 秀夫	鎌田 勲	松田 尚美	平間 早苗	
	佐々木一郎	桐澤 幸子	伊藤 和朗	青山 照道	北村 智		
監事	大西 克男	山口 悦子					



赤い羽根共同募金・歳末たすけあい募金にご協力ありがとうございました

今年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、今まで行っていた募金活動が難しい中、富良野市内の企業や法人、個人、町内会の皆さまのご協力もあり、多くの寄付金が集まりました。新型コロナウイルスで大変な経済・社会情勢のなかご協力をいただきありがとうございました。

今年度集まりました寄付金は以下のように使用いたしますのでご報告いたします。

赤い羽根共同募金

- 安全杖交付事業……足腰が不自由になり杖が必要になった方にお渡しします
- 託老事業……毎週日曜日行っている見守りが必要な高齢者を対象とした活動費に使用しています
- 広報発行事業……社協の活動紹介等が掲載されている社協だよりを年4回発行します
- 独居高齢者ふれあいの集い……今年度は開催できませんでしたが、子どもたちと対象者の絵手紙を通じた交流をしました
- 年末年越し事業……今年度からひとり親世帯へ年末年越しをする際のオードブルをお渡ししました
- ボランティア活動事業……将来を担う学童生徒への活動や研修等資質向上のために使用します
- 敬老会事業……数え75歳になられた方へ敬老祝い品をお渡ししました
- 地域福祉推進事業……山部・東山地区の福祉活動費として使用しました
- クリスマスケーキ券贈呈……ひとり親世帯へクリスマスケーキ券(2,000円分)を希望者へお渡しします

募金内訳	◆街頭募金	43,565円
	◆戸別募金	2,881,950円
	◆法人募金	1,299,500円
	◆その他募金	289,526円
(窓口・職域・一円募金)		[令和2年12月28日現在]

令和2年度 赤い羽根共同募金実績
(令和2年12月28日現在)

4,514,541円

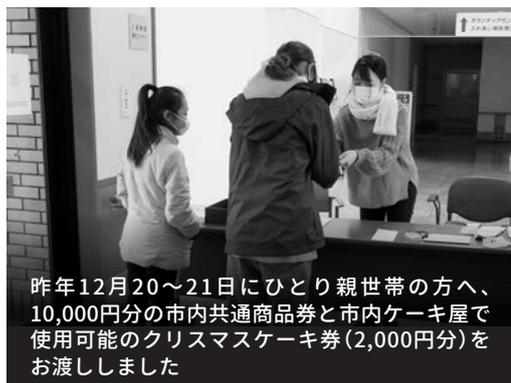
歳末たすけあい募金

11月より市民の皆さまにご協力をお願いをしておりました「歳末たすけあい募金」につきまして、皆様のご協力により、多くのご寄付が集まりました。心より厚くお礼申し上げます。

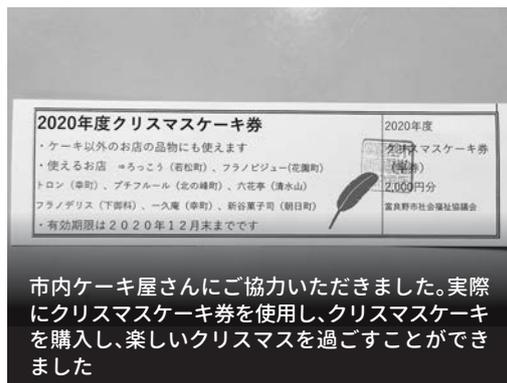
皆様からの善意につきましては、市内のひとり親世帯や、重度の寝たきりの方を介護されている方、児童施設に入所されている富良野出身の児童の方、市内の福祉施設へ下記のとおり配分させていただきました。

市民の皆様のご厚意、ありがとうございました。

◆歳末見舞金配分(ひとり親世帯へ)	144世帯	1,440,000円
◆寝たきり老人等介護者慰労金 (市内の寝たきり老人・重度障がい者を介護している方へ)	14世帯	140,000円
◆施設入所児童配分金(富良野市出身の施設入所児童へ)	8名	40,000円
◆施設見舞金(市内の2福祉施設へ)	2施設	60,000円
合計		1,680,000円



昨年12月20～21日にひとり親世帯の方へ、10,000円分の市内共通商品券と市内ケーキ屋で使用可能なクリスマスケーキ券(2,000円分)をお渡ししました



市内ケーキ屋さんにご協力いただきました。実際にクリスマスケーキ券を使用し、クリスマスケーキを購入し、楽しいクリスマスを過ごすことができました

市内業者さんにご協力いただき、年末年越しオードブルをひとり親世帯の方へお渡ししました。

ご寄附・ご寄贈ありがとうございました



ご寄附をいただきました

昨年、9月7日、畑山満智子様より理容店閉店にあたり、38年間の営業に感謝し、大空間空気清浄機2台の購入費用として275,000円のご寄付をいただきました。大空間空気清浄機はデイサービスにて活用させていただきます。この度はご寄付をいただきありがとうございました

シルバー人材センター様より ご寄贈をいただきました

昨年、10月7日にシルバー人材センター様よりタオル100枚のご寄贈を頂きました。

ご寄贈いただきましたタオルはデイサービスや託老事業で使用されます。

この度はご寄贈いただき、ありがとうございました。



クリスマスプレゼント



かぼちゃをいただきました

昨年11月11日、樹海中学校の生徒さんが大切に育てられたカボチャを国の子寮、北の峯ハイツ、寿光園、社会福祉協議会へ生徒のみなさんから手渡していただきました。

社会福祉協議会ではいただきましたカボチャを「かぼちゃ団子」にしました。みなさん「とても美味しいよ」と大喜びでした。樹海中学校の皆様ありがとうございました。

コカ・コーラボトリング様より「コカ・コーラ製品70箱」が寄贈

北海道コカ・コーラボトリング株式会社様より、地域に対する社会貢献活動の一環として、今年もコカ・コーラ製品をご寄贈いただきました。

毎年クリスマスプレゼントとして道内各地の福祉施設等にコカ・コーラ製品をご寄贈しており、今年で53回目となります。

今年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、贈呈式を実施することはできませんでしたが、富良野市社会福祉協議会及び富良野市共同募金委員会を通じて、市内福祉施設等団体にクリスマスプレゼントとして、70箱のコカ・コーラ製品を配らせていただき、大変喜ばれました。



備えあれば、憂いなし! 山部地区防災研修会を開催しました。



令和2年11月12日(木)に山部支所大ホールにて、山部地区防災研修会を開催いたしました。本研修会は、ボランティア団体 山部地区福祉推進会議が主催となり、地域づくりの一環として開催したものです。山部地区福祉推進会議では、4年前の山部地区の大雨避難を教訓にして、地域の防災活動の取り組みについて毎年、議論をしてきました。「災害はいつ起こるかわからない」、「災害は忘れる前にやってくる」、「自助が大事、でも、高齢者や障害者は誰かの支援が必要だ」、「互助はどうやって作ればいいのか」いろいろな意見が出される中、山部地区で防災の研修会を毎年実施していきたいという結論に至り、今年度、初めての開催となりました。

当日は、新型コロナウイルス感染予防のため、山部地区の町内会長、各町内会に設置されている自主防災組織の担当者の方を対象とし、36名に参加いただきました。講師として、富良野市総務課の皆さんから、富良野市、山部地区で起こりうる災害や平時の備え、自助、互助の取り組みなどについて説明をいただきました。

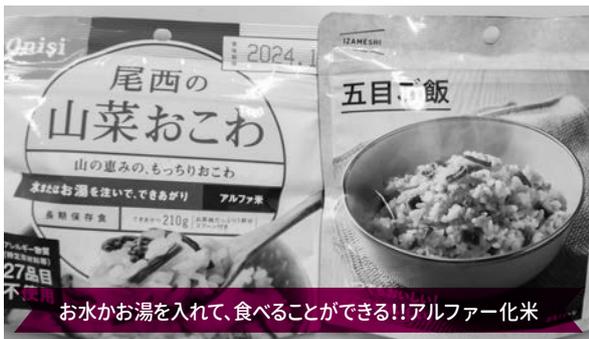
山部地区福祉推進会議は、山部の住民が安心して暮らすことができる地域社会づくりを推進することを目的に、山部の様々な団体の皆様のご理解、ご協力のもと、平成16年5月に設立された団体です。今後も、山部地区福祉推進会議では、様々な福祉活動を実施し、また、防災活動から地域のつながりをより強いものにしていく活動へと展開されていきます。



意外と頑丈な段ボールベッド



プライバシー保護が大事!! 簡易トイレ



お水かお湯を入れて、食べることができる!! アルファー化米



ソーシャルディスタンスに配慮した会場で開催!!

赤い羽根共同募金街頭募金協力者よりご寄付をいただきました

例年、10月1日の赤い羽根共同募金運動開始とともに多くの方々の協力のもと展開しておりました街頭募金活動ですが、今年度、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止としました。

そのことを受け、毎年活動にご協力いただいている「少林寺拳法富良野スポーツ少年団」、「富良野柔道スポーツ少年団」、「緑町長寿会」、「富良野市身体障害者福祉協会」、「富良野東中学校」の皆さまが団・会・校内で自ら募金活動をしてくださり、共同募金会へご寄付いただきました。

それぞれの活動もままならない大変な状況の中での温かい思いやり、本当にありがとうございました。



ご寄付いただきました
少林寺拳法富良野スポーツ少年団様

「福祉サークル富良野の和」と「介護予防サークル富良野の笑顔」のご紹介

新型コロナウイルス感染予防のため、「福祉サークル富良野の和」は、令和2年3月から令和2年7月まで活動を休止していました。令和2年8月から活動を再開し、みなさんと楽しく福祉やレクリエーション、介護予防について学びを深めていきました。そんな中、サロン活動の休止や自粛生活で運動機会が減っている方がいる現状から、運動機会を確保するため、「介護予防サークル富良野の笑顔」を令和2年10月に作り、新型コロナウイルス感染予防のため、小人数での開催とし、細々と活動をしてきました。

令和2年12月に新型コロナウイルス感染拡大により、再度、活動を休止することとなり、令和3年1月まで休止とし、それ以降の活動については、感染状況をみて検討をいたします。

新型コロナウイルス感染症により、自粛生活を送られている方が多くいるかと思えます。3密(密閉、密集、密接)を避けながら、人と人とのつながりをどのように保つのか?複数人での運動や体操ができない場合、一人で体操をし、健康をどのように保つのか?じっと耐えるには、耐えがたい日々。新型コロナウイルス感染症によって、あらためて人と人とのつながりや集う尊さを実感する日々。こんな時だからこそ、何かできないものかと思う日々。福祉について学びたい、介護予防について学びたいという方は、ぜひ、ご連絡をいただけるとありがたいです。



介護予防について勉強中!! 知識も大事!!



体操を勉強中!! 要点を学びます!!

「福祉サークル富良野の和」と「介護予防サークル富良野の笑顔」とは

～福祉サークル富良野の和とは～

2018年11月にサロン活動者やボランティアの方、研修会等に参加された皆さんから、もっと学びたいというご要望にお応えし、福祉やレクリエーション、介護予防について学ぶ場として立ち上げたサークルです。

～介護予防サークル富良野の笑顔とは～

2020年10月に、新型コロナウイルス感染症により、サロン活動が休止となった地区や自粛生活により、運動機会が減った方を対象に、介護予防について学ぶ場として立ち上げたサークルです。

「福祉サークル富良野の和」と「介護予防サークル富良野の笑顔」は、毎月第3火曜日、午前9時30分から午前11時00分、地域福祉センターいちいにて開催しています。事前の参加申込が必要です!!

※令和3年1月は、新型コロナウイルス感染症予防のため、活動を休止いたします。令和3年2月以降は、新型コロナウイルス感染症の感染状況をみて開催の可否を決定いたします。

お問合せ・参加申込先

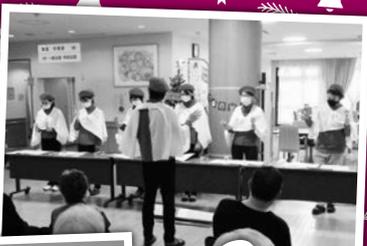
富良野市社会福祉協議会 電話番号：0167-39-2215
 担当：生活支援コーディネーター 榎竹 文浩

デイサービスセンターいちいでクリスマス会を行いました

昨年、12月21日～25日までデイサービスセンターいちいのクリスマス週間で催しものを行いました。

- 21日(月)はデイサービスセンターいちいの送迎バス青山ドライバーによるサックスの演奏
- 22日(火)は濱本事務局長と奥さんによるカリンバ・サックスとお琴の演奏
- 23日(水)はデイサービス職員による合唱
- 24日(木)と25日(金)は事務局職員によるハンドベルと踊りを行いました。

今年度は新型コロナウイルス感染防止のため、外部の方をお呼びしてクリスマスの催し物を行うことができませんでしたが、職員による催し物でいつもとは少し違うクリスマスを利用者さんと満喫することができました。



新型コロナウイルス感染症の影響による休業等で生活資金にお困りの方への貸付制度等のご紹介

① 富良野市生活資金(新型コロナウイルス対策緊急貸付事業)

・本資金は貸付金であるため、償還(返済)していただく必要があります。

- 貸付対象 富良野市在住で、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、休業等により収入の減少があり、緊急かつ一時的な生計維持のため貸付を必要とする世帯
- 貸付限度額 15万円以内(一世帯につき)
- 据置期間 1年以内
- 償還期間 据置期間終了後3年以内
- 貸付利子 無利子
- 申込期日 令和3年3月31日まで

② 生活福祉資金(緊急小口資金)特例貸付

・本資金は貸付金であるため、償還(返済)していただく必要があります。

- 貸付対象 新型コロナウイルス感染症の影響を受け、休業等により収入の減少があり、緊急かつ一時的な生計維持のため貸付を必要とする世帯
- 貸付限度額 10万円以内(一世帯につき)※要件を満たす場合20万円以内
- 据置期間 1年以内
- 償還期間 据置期間終了後2年以内
- 貸付利子 無利子
- 申込期日 令和3年3月31日まで

※要件については、別途ご相談ください

③ 総合支援資金(生活支援費)特例貸付

・本資金は貸付金であるため、償還(返済)していただく必要があります。

- 貸付対象 新型コロナウイルス感染症の影響を受け、収入の減少や失業等により生活に困窮し、日常生活の維持が困難となっている世帯
- 貸付限度額 単身世帯:月15万円以内、2人以上世帯:月20万円以内
- 貸付期間 原則3か月以内(最長6か月以内※令和3年3月まで初回申請した方)
- 据置期間 1年以内
- 償還期間 据置期間終了後10年以内
- 貸付利子 無利子
- 申込期日 令和3年3月31日まで

④ 住居確保給付金

- 給付内容 離職・廃業から2年以内または休業等により収入が減少し、離職等と同程度の状況にある方で、住居を失うおそれが生じている方(やむを得ない休業等により、収入を得る機会が減少している方)に一定期間支給家賃額を富良野市から直接家主へ支給
- 給付要件 下記表を参照していただき、資産(貯蓄)額が一定額未滿かつ、収入基準額(月額)未滿であること。求職活動を行うこと。
- 給付期間 最長12か月(※令和3年3月まで初回申請し受給開始した方)

	単身世帯	2人世帯	3人世帯
収入基準額(月額)	95,000	137,000	163,000
資産(貯蓄)額	415,002	640,002	780,000
支給家賃額(上限額)	25,000	30,000	33,000

(単位:円)

いずれも、申し込みには必要な書類がありますので
申請される方は**必ず事前にご連絡くださいますようお願いいたします。**

受付窓口

富良野市社会福祉協議会

〒076-0057 富良野市住吉町1-28 TEL 0167-39-2215
受付時間:月~金曜日 8:30~17:15

温かいおもいやりがとうございます

多くの方々の心温まる善意が私たちのまちをつくり、まちを支えています。
次の方々からご寄付をいただきました。皆さんのご厚志に対し、心から深く感謝申し上げます。

【寄付】

(令和2年9月3日から令和2年12月28日まで) (敬称略)

氏名	住所	金額	摘要	氏名	住所	金額	摘要
古川由美子	緑町16-38	30,000	葬儀に際して	池田 芳子	南扇山2	50,000	葬儀に際して
畑山満知子	新光町2-75	275,000	社会福祉に	田村八重子	南麻町6-5	30,000	〃
高崎 敏典	南扇山の3	30,000	葬儀に際して	中島 健治	中五区	30,000	〃
遠藤 輝己	西鳥沼2	50,000	〃	瀬戸 敏子	東麻町2-6	30,000	〃
梅下 浩二	東鳥沼新生	30,000	〃	中西ミヨ子	北の峰町2-8	30,000	〃
佐々木雅志	学田3区	50,000	〃	榎谷 康治	山部北町1-1	30,000	〃
伊賀 順一	山部北町9-26	30,000	〃	酒巻 昭枝	山部北町4-22	30,000	〃
中畑 明	北の峰町2-38	30,000	〃	津川 雅英	北の峰町6-19-102号室	30,000	〃
成定 正浩	栄町1-5	30,000	〃	東谷志津子	布部1	50,000	〃
山本 浩	山部西16線2	30,000	〃	鈴木 良雄	南布礼別	30,000	〃
宇治 和成	下五区	30,000	〃	西原 一美	山部東25線	50,000	〃
太田登志枝	本町3-27	50,000	〃	原口 はま	末広町24-23	30,000	〃
瀬戸スエコ	西扇山2	50,000	〃	高橋のり子	錦町10-29	30,000	〃
窪田 秀子	南麻町9-10	30,000	〃	川 良一	老節布3036番地	50,000	〃
川戸 紘文	扇町9-17	50,000	〃	井上 高子	春日町11-24	30,000	〃
大仙寺 (副住職 児島龍憲)	東山658	100,000	〃	桜井 時子	西扇山2	30,000	〃
西尾 信子	新富町1-45	30,000	〃	曳地 則昭	札幌市東区北10条 東6丁目15-5-501	30,000	〃
江田 次男	緑町6-3	30,000	〃	近田 大輔	錦町2-5	30,000	〃
佐々木その子	北の峰町3-17	50,000	〃	長江ハルヨ	弥生町2-104	50,000	〃
小山内道子	瑞穂町5-66	100,000	〃	東春パークゴルフ愛好会	春日町10-16 (会計東所宣隆)	21,093	会の解散に伴う 残余金を社会福祉に
長谷川勝義	老節布	30,000	〃	宮本 美子	弥生町5-26	50,000	葬儀に際して
稲葉 泰子	春日町1-2	50,000	〃	長江 紀子	栄町9-8	50,000	〃

【寄贈】

氏名	住所	物品	摘要	氏名	住所	物品	摘要
樺沢美代子	錦町8-47 しらかば団地E201	手作りマスク	社会福祉に	西町やすらぎ会	西町1-44	リングプル(4.8kg)	社会福祉に
野村美智子	朝日町7-9	タオル	〃	あかつき長寿会	錦町12-6	リングプル(9kg)	〃
森川ユリ子	西達布1903	リングプル	〃	岡本 俊	北扇山2	たまねぎ	〃
川戸 紘文	扇町9-17	尿取りパッド他	〃	緑町第5町内会婦人会 会長 本平弘子		リングプル(900g)	〃
菅原 富子	日の出町3-25	タオル他	〃	大武 律子	東町6-21	タオル・リングプル	〃
シルバー人材センター	春日町12-5	タオル(100枚)	〃	麻町みなづき会		リングプル(1.05kg)	〃
岡本 恵子	北扇山2	にんじん・玉ねぎ	〃	北海道コカ・コーポリング	旭川市東鷹栖東1条 6丁目637番地41	飲み物(70箱)	〃
奥山シズエ	東町13-3	タオル	〃	加藤 彊子	北の峰町26-8	タオル(100枚)	〃
戸城 富子	西富丘	下着他	〃	赤沼 克江	山部西町8-12	リングプル(400g)	〃
田村八重子	南麻町6-5	リングプル	〃	白木 孝子	栄町9-2	手編みの靴下(100足) リングプル(1.9kg)	〃
小笠原康雄	南町3-2	タオル	〃	立花トヨ子	山部	手袋他	〃
NPO法人ふらの助産の里ネットワーク 代表 萩原秀行	東山5082	かぼちゃ	〃	竹内千栄子	南麻町9-14	手編みの靴下(40足)	〃
富良野市立樹海中学校	東山共栄	かぼちゃ	〃	千葉紀美子	北麻町7-2	タオル	〃

市民の皆様へ

《福祉はがきのご利用について》

市民の協力と善意で組織されている社協では、福祉はがきを準備しております。

福祉はがきは故人の意思または喪主、施主などの家族の意思で利用できます。

利用にあたっては、葬儀屋さんか印刷所にご相談下さい。原則として寄付行為のある方ははがき印刷代は社協で負担いたします。

発行者

社会福祉法人 **富良野市社会福祉協議会**
富良野市住吉町1番28号 地域福祉センター「いちい」内
☎39-2215

「ふらの社協だより」は赤い羽根共同募金の配分を受けて発行されています。



右農主殿より社会福祉協議会に御寄付を賜りました金員は本会社会福祉事業資金に充当し会葬者各位の御芳情に御報いしたいと思っております。茲に謹んで感謝の意を表します。富良野市社会福祉協議会長

葬儀委員長

外親戚一同

謹啓
葬儀に際しましては御鄭重な御弔辞並びに御香料を賜り故人はもとより親戚一同感激に堪えない所でございます。略儀ながら書中を以て厚く御礼申し上げます。就きましては生活改善の趣旨により香典返しにかえり社会福祉事業に充当の寄付をさせていただきます。御芳志に対する御礼に代えたいと思っております。御諒承賜り度くお願い申し上げます。
令和 年 月 日